

平成31年度（2019年度）

アドミッション・オフィス（AO）入試
＜専門学科・総合学科特別入試＞
学生募集要項



群馬大学

<群馬大学志願者の入学検定料免除について>

群馬大学では、東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

免除の対象となる災害および被災地域など、免除に関する詳細については、本学ホームページを御覧ください。

<インターネット出願の導入について>

群馬大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、平成31(2019)年度入学者選抜(平成30(2018)年度実施)から、一般入試(前期日程・後期日程)に加え、特別入試でもインターネット出願を導入します。これに伴い、紙の学生募集要項は廃止となります。

インターネット出願の導入により、学生募集要項の取り寄せが不要となり、出願期間中は24時間いつでも出願登録ができます。

目 次

群馬大学入学者選抜日程の概要	2
群馬大学の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	3
理工学部の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	4
アドミッション・オフィス(AO)入試<専門学科・総合学科特別入試>	
1 趣旨	9
2 募集人員	9
3 出願資格及び出願要件	9
4 出願手続	10
5 受験票について	18
6 選抜方法	18
7 第2次選抜試験の日時及び試験場	22
8 障害等のある入学志願者との事前相談について	22
9 合格者発表	22
10 第2次選抜試験受験心得	23
11 入学手続等	23
12 一般入試等への出願について	25
13 入学準備	25
14 出願書類の記入上の注意	27
15 平成31年度(2019年度)入試情報開示について	27
16 入学志願者の個人情報保護について	27
17 入試過去問題の利用について	27
◎試験場までの交通案内	28
[添付書類]	
様式1 志望理由書	
様式2 自己推薦書	

※試験の実施に関しての不測の事態(災害・事故等)が生じた場合は、本学ホームページ(入試案内)に掲載しますので、御確認ください。なお、追試験は、原則実施しません。

※試験前日又は試験当日に、最寄りの駅・バス停から試験場周辺にかけて勧誘や物品の販売が行われていることがありますが、これらの行為は群馬大学とは何ら関係がありません。不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。そのような事故が生じて、群馬大学は一切責任を負いません。

群馬大学ホームページ：<http://www.gunma-u.ac.jp/>

LINEとTwitterから入試情報をリアルタイムでお届けします。



https://page.line.me/gunma_uni_ad



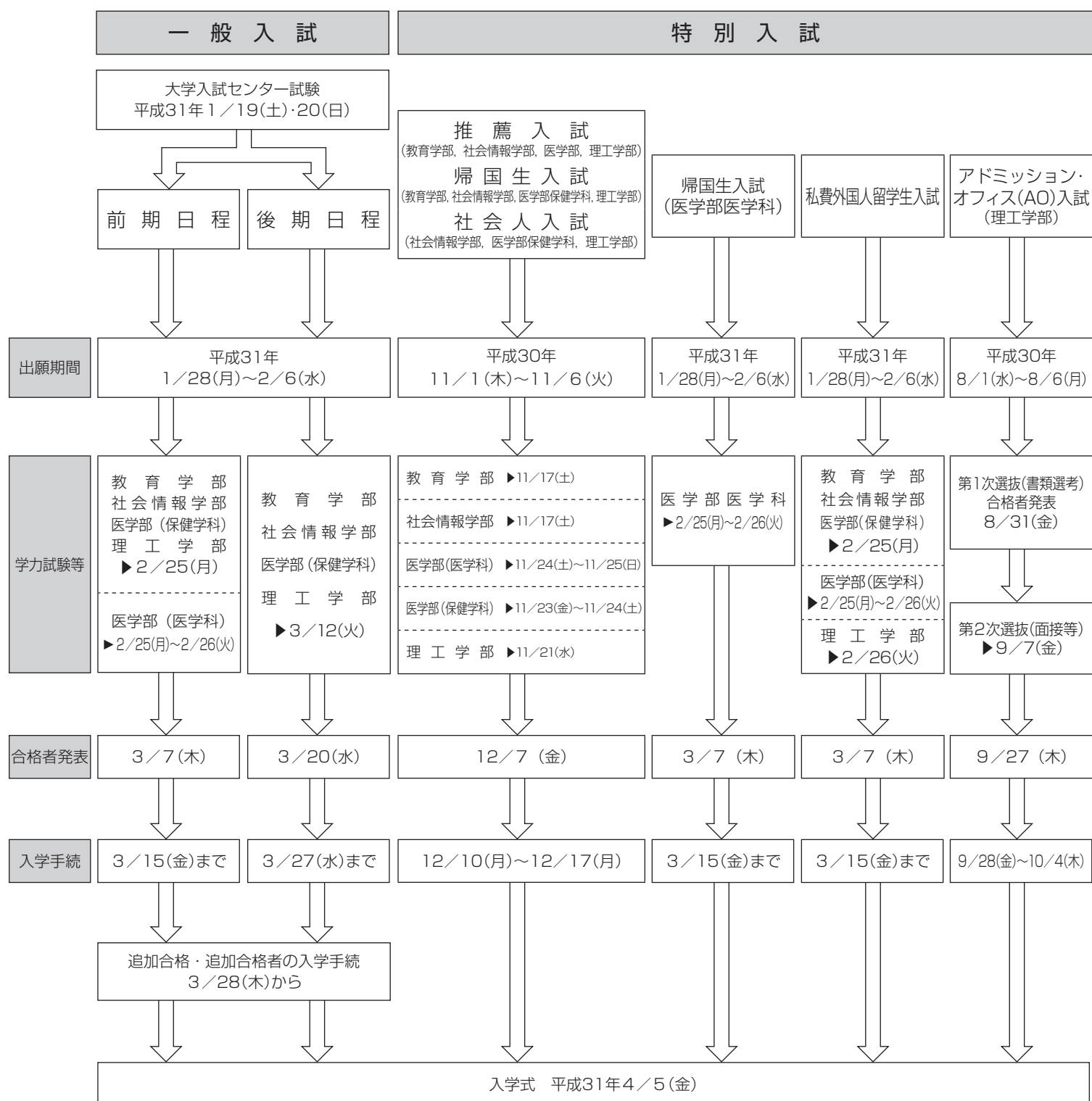
http://twitter.com/gunma_uni_ad

群馬大学公式HP
入試案内



<http://www.gunma-u.ac.jp/admission>

群馬大学入学者選抜日程の概要



本学では、これらの入学者選抜のほか、編入学試験を実施します。

詳細については、裏表紙「入学試験に関する問合せ先」の各学部入試担当係へ問合せください。

群馬大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

<入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
- 2 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
- 5 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
- 6 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

<入学者選抜の方針・方法>

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多様な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般入試（前期・後期）の他に、特別入試として AO 入試、推薦入試、帰国生入試、社会人入試、私費外国人留学生入試、3年次編入入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入試センター試験、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に合否を判定します。

必ずお読みください

理工学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

- 1 誰も行ったことのない新しいことに挑戦することが好きで、失敗をおそれない人
- 2 自らの能力向上を目指し、そのための労を惜しまない人
- 3 自然現象や科学技術などに興味があり、それらを通じて自然科学の原理原則を最後まで追究したい人
- 4 理工学を学ぶ上での基礎学力を有し、理学的基盤（数学、物理学、化学、生物学など）の理解を基に新理論・新技術の開発にチャレンジしたい人
- 5 理工学分野で国際的な活躍をめざす人

化学・生物化学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

<人材育成の目標>

創造的な探究心を実践力に結びつける教育の展開、及び柔軟で質の高い修学支援を基に、自然科学の基礎知識に立脚し、物質の構成原理・物性の解明、新規反応の開発、新規機能材料の創製、生命現象に関わる生理活性物質の機能解明等の諸課題に意欲的・創造的に取り組み、かつ幅広い国際的視野を備え、人間の尊厳に立脚して社会で広く活躍できる人材の育成

<入学者に求める能力・資質>

本学科の人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 理工学、中でも化学、生物学分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B(あるいは同等の科目)、理科では、物理(物理基礎を含む。)、化学(化学基礎を含む。)、生物(生物基礎を含む。)(あるいは同等の科目)のうち二つ以上及び英語を履修していることが望ましい。

機械知能システム理工学科の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

< 人材育成の目標 >

幅広い自然科学と人文科学の教養と、機械の工学と技術に関する深遠な専門知識を有し、これをもって人類の持続的な発展と福祉に寄与し、さらに、地球環境との調和を意識しながら新しい機械と機械システムを創造していくことができる柔軟性豊かな高度専門職業人を育成

< 入学者に求める能力・資質 >

本学科の人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 機械とその知能化に興味があり、理工学、中でも物理学、数学分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

< 入学に際し必要な基礎学力 >

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B(あるいは同等の科目)、理科では、物理(物理基礎を含む。)と化学(化学基礎を含む。)(あるいは同等の科目)、及び英語を履修していることが望ましい。

環境創生理工学科の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

<人材育成の目標>

創造的な探究心を実践力に結びつける教育の展開、及び柔軟で質の高い修学支援を基に、自然科学の基礎知識に立脚し、物質とエネルギーの性質を理解し、それらの流れと収支を捉えた上で、環境問題やエネルギーに関する諸課題、又は自然環境との調和を図りながら、種々の社会基盤施設の計画・設計・施工・維持管理に関する諸課題に意欲的・創造的に取り組み、かつ幅広い国際的視野を備え、人間の尊厳に立脚して社会で広く活躍できる人材の育成

<入学者に求める能力・資質>

本学科の人材育成、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 理工学、中でも物理、化学分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B(あるいは同等の科目)、理科では、物理(物理基礎を含む。)、化学(化学基礎を含む。))及び英語を履修していることが望ましい。

電子情報理工学科の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

<人材育成の目標>

個々の多様な探究心に応える基礎から応用までを網羅した体系的教育と、質の高い学修支援に基づいて、自然科学、特に数学・物理学・化学の基礎知識に立脚し、電気・電子・情報分野の理工学に関する深い造詣を身に付けるとともに、これらを基礎とした新たな学術領域や応用分野の開拓に意欲的・創造的に取り組み、かつ幅広い国際的視野と倫理観を有する、社会で広く活躍できる人材の育成

<入学者に求める能力・資質>

本学科の人材育成、教育の目標に賛同し、身に付けた知識・能力を社会・地域に還元し、豊かな社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

- 1 高等学校の教育課程、特に自然科学分野について、大学教育を受けるにふさわしい総合的理解がある人
- 2 理工学、中でも数学、物理学を基盤とする分野に対して強い探究心を持っている人
- 3 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている人
- 4 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある人

<入学に際し必要な基礎学力>

数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B(あるいは同等の科目)、理科では、物理(物理基礎を含む。)、化学(化学基礎を含む。)(あるいは同等の科目)のうち一つ以上及び英語を履修していることが望ましい。

アドミッション・オフィス（AO）入試

<専門学科・総合学科特別入試>

1 趣旨

本選抜は、高等学校等の職業に関する学科及び総合学科の出身者を対象に、理工学に対する高い意欲、資質を有する学生を選抜することを目的として、詳細な書類審査と丁寧な面接等を組み合わせて総合的に判定する、アドミッション・オフィス（AO）入試です。

理工学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）（4ページ）及び各学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）（5～8ページ）を基に、各学科では詳細な「求める学生像」を定めて、選抜を行います（18～21ページ **6 選抜方法** 参照）。

2 募集人員

学 部	学 科	募集人員
理工学部	化学・生物化学科	2名
	機械知能システム理工学科	4名
	環境創生理工学科	2名
	電子情報理工学科	5名

※本入試では、合格者数が募集人員に満たない場合があります。また、入学手続き者が募集人員に満たない場合でも追加合格は行いません。

※入学手続き者が募集人員に満たない場合は、原則として推薦入試の募集人員に、この満たない人数を加えます。

3 出願資格及び出願要件

<出願資格>

高等学校若しくは中等教育学校の職業に関する学科又は総合学科を卒業した者、又は平成31年3月31日までに卒業見込みの者

<出願要件>

◎ 化学・生物化学科／環境創生理工学科／電子情報理工学科

次の(1)(2)を全て満たす者

- (1) 出身学校において職業に関する教科・科目【注】を20単位以上修得又は修得見込みの者
- (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者

【注】職業に関する教科・科目とは、農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の各専門教科に属する科目に、「産業社会と人間」（これに準ずる学校設定教科・科目を含む。）を加えた教科・科目をいう。

◎ 機械知能システム理工学科

次の(1)(2)を全て満たす者

- (1) 出身学校において工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上修得又は修得見込みの者
- (2) 合格した場合は、入学することを確約できる者

4 出願手続

(1) 出願方法

インターネット出願

- ①インターネットにより、志望情報等を入力する。
②入学検定料を支払う。
③調査書等の提出が必要な出願書類等を郵送する。 } ①、②、③のすべての手続を行います。

< 注意 >

1. インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。以下の期間内に必要な出願書類等が到着するように、簡易書留速達で郵送する必要があります。
2. インターネット出願ページでの志願者情報登録後、48時間以内に入学検定料を支払う必要があります（ただし、8月6日(月)17時まで）。
3. 上記1及び2を考慮し、早めにインターネット出願を行ってください。

※障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、下記へ相談してください。

群馬大学理工学部 学務係 電話 0277 - 30 - 1040

(2) 出願期間および入学検定料納入期間

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払	平成30年7月23日(月) 8時30分から 8月6日(月) 17時まで
出願期間 (提出が必要な出願書類等の郵送)	平成30年8月1日(水) から 8月6日(月) まで(必着)

注意事項

出願書類等（出願確認票、写真票、写真、調査書等）の提出は、必ず簡易書留速達で郵送してください。簡易書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。

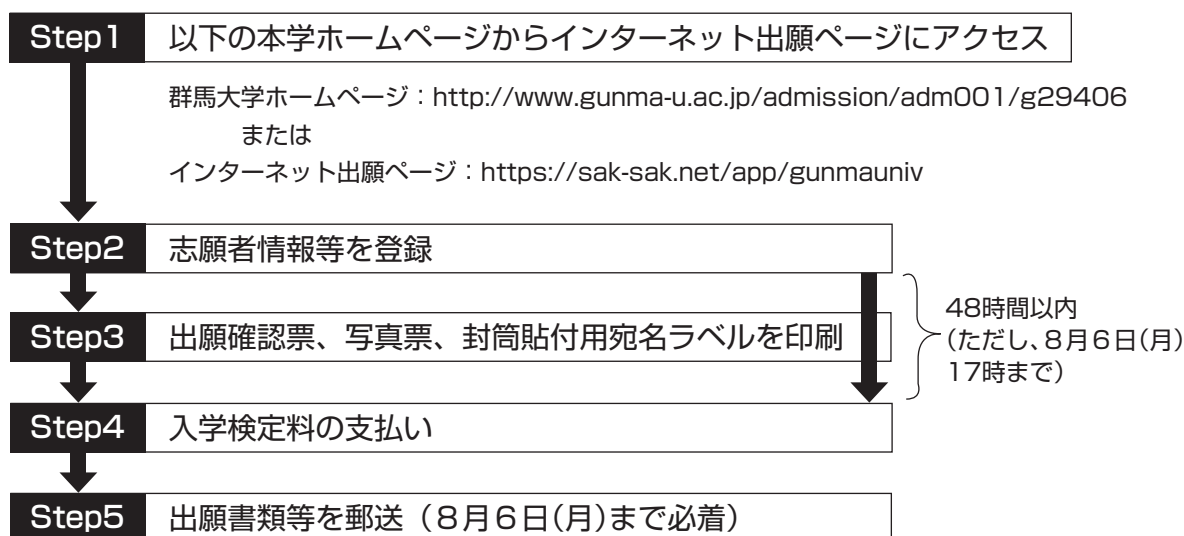
出願書類等は、平成30年8月6日(月)までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮のうえ、発送してください。

ただし、出願期間後（8月7日(火)以降）に到着した場合でも、8月4日(土)までの（8月4日(土)を含む）発信局消印がある「簡易書留速達」に限り受理します。

なお、特別な事情がある場合については、平成30年7月27日(金)17時15分までに下記へ連絡してください。

群馬大学理工学部 学務係 電話 0277 - 30 - 1040

(3) インターネット出願の流れ、アクセス方法





(4) 入学検定料支払の方法

入学検定料：17,000 円

インターネット出願ページで選択・入力した支払方法により、支払手続を行ってください。
出願登録時から48時間以内に支払う必要があります。

入学検定料の他に別途必要な事務手数料は、志願者負担となります。

◆現金でのお支払い方法 - コンビニエンスストア -

	Loppi <ol style="list-style-type: none">1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定するを押してください。5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
	Famiポート <ol style="list-style-type: none">1. Famiポートのトップ画面にある「代金支払い」を押してください。2. 代金支払い一覧の「各種番号をお持ちの方はこちら」を押してください。3. ご案内画面の「番号入力画面に進む」を押してください。4. お支払い受付番号を入力し、OKボタンを押してください。5. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。6. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。7. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

ファミリーマート



Famiポートへ

1. Famiポートのトップ画面にある「代金支払い」を押してください。
2. 代金支払い一覧の「各種番号をお持ちの方はこちら」を押してください。
3. ご案内画面の「番号入力画面に進む」を押してください。
4. お支払い受付番号を入力し、OKボタンを押してください。
5. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
6. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、OKボタンを押してください。
7. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

セブン-イレブン



レジへ

1. セブン-イレブン代金収納サービス払込票URLから「インターネットショッピング払込票」を印刷するか、払込票番号を控えて、お近くのセブン-イレブンのレジへ。
2. 「インターネットショッピング払込票」を従業員に手渡すか、「インターネット決済」であることを告げ、払込票番号を伝え、お支払いください。

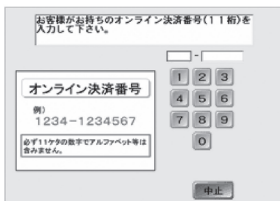
サークルKサンクス



Kステーションへ

1. Kステーションのトップ画面左下の「各種支払い」を押してください。
2. 次画面で「6ケタの番号をお持ちの方」ボタンを押してください。
3. 「受付番号(6桁)」を入力し、「次に進む」ボタンを押してください。
4. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
5. 受付票が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア



レジへ

1. オンライン決済番号が表示された画面を印刷するか、オンライン決済番号を控えて、お近くのデイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストアのレジへ。
2. 店員に、印刷した用紙を手渡すか、「オンライン決済」であることを告げてください。
3. レジの画面にオンライン決済番号を入力してください。
4. 内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押していただき、代金をお支払いください。

ミニストップ



Loppiへ

1. Loppiのトップ画面左の「各種番号をお持ちの方」を押してください。
2. お支払い受付番号(6桁)を入力し、次へボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、確定ボタンを押してください。
5. 申込券が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。

セイコーマート

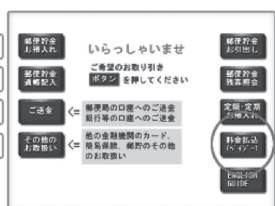


クラブステーションへ

1. クラブステーションのトップ画面左下の「インターネット受付」を押してください。
2. お支払い受付番号を入力し、次へすすむボタンを押してください。
3. 電話番号等を案内にしたがって入力してください。
4. お申込み内容の確認画面で内容をご確認いただいた後、印刷ボタンを押してください。
5. 決済サービス払込取扱票・払込票兼受領証・領収書の3枚が出力されますので、レジでお支払いください。

◆ 現金でのお支払い方法 – 銀行 –

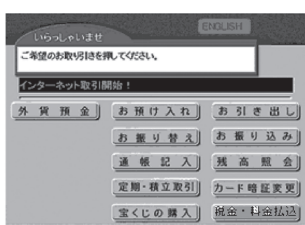
ゆうちょ銀行/郵便局ATMでお支払い



ゆうちょ銀行/郵便局ATMへ

1. 料金払込(ペイジー)ボタンを押してください。
2. 次に表示される画面で、手入力ボタンを押してください。
3. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
4. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
5. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
6. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
7. 振込内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
8. お支払い方法（現金または通帳・カード）を選択してください。
9. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行ってください。
10. 明細表をお取りください。

各金融機関のATMでお支払い



※例.みずほ銀行のATM

金融機関のATMへ ※みずほ銀行の場合

1. 税金・料金払込ボタンを押してください。
2. 収納機関番号画面で「収納機関番号」を入力してください。
3. お客様番号画面でインターネット出願登録時の「電話番号」を入力してください。
4. 確認番号画面で「確認番号」を入力してください。
5. 確認画面で入力した内容をご確認いただいた後、確認ボタンを押してください。
6. お支払い方法（現金またはキャッシュカード）を選択してください。
7. お支払い方法別の案内にしたがって、支払いを行ってください。
8. 明細表をお取りください。

(5) 入学検定料の返還について

既納の検定料は原則として返還しません。

ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続により返還します。

また、第1次選抜（書類選考）で不合格となった場合については、「国立大学法人群馬大学授業料その他の費用に関する規程」により13,000円を返還します（第一次選抜不合格者には、検定料払戻請求書を郵送します）。

返還に当たっては便せん等を用い、次のア～エを明記した検定料返還申出書を作成して群馬大学財務部経理課へ郵送してください。

群馬大学アドミッション・オフィス(AO)入試検定料返還申出書	
ア	返還申出の理由
イ	氏名（フリガナ）
ウ	郵便番号、現住所
エ	連絡電話番号

返還申出書送付先

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学財務部経理課収入係 電話 027-220-7062

返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。

(6) 入学検定料の免除について

東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

検定料の免除の対象者

1. 東日本大震災に係る特別措置

- (1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
 - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者
- (2) 学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

2. 風水害等の災害に係る特別措置

- (1) 出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
- ① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
 - ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者
- (2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試案内>関連情報）を御確認ください。

上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試案内>関連情報）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課〔電話027-220-7149〕まで連絡してください。URL:(<http://www.gunma-u.ac.jp/>)

(7) 提出が必要な出願書類等

出願書類等に不足等がある場合、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

出願書類等	摘要
①出願確認票	インターネット出願ページの出願登録完了画面から印刷してください。
②写真票	インターネット出願ページの出願登録完了画面から印刷してください。なお、以下の点に留意して提出ください。 【写真】 上半身脱帽正面向きで出願前3か月以内に単身で撮影した写真1枚（縦4cm×3cm）を写真貼付欄に貼り付けてください。
③調査書	所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したもの ※1 出身学校の事情（廃校及び被災等を含む）により、出身学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿及びその他入学志願者が提出できる書類を、調査書に代えて提出してください。 ※2 本人が被災により※1の書類を整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこの内容を証明できる書類を提出してください。

④志望理由書	様式1 6選抜方法 (18～21ページ) を良く読んで作成してください。
⑤自己推薦書	様式2 6選抜方法 (18～21ページ) を良く読んで作成してください。

注意事項

- 1 出願書類の※印欄は、記入しないでください。
- 2 出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
- 3 受理された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。また、いかなる理由があっても変更は認めません。
- 4 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。

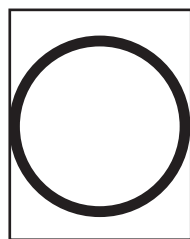
(8) 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

①提出封筒の準備

封筒及び必要書類を用意し、提出してください。

ア. 必ず、角形2号封筒（横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を使用してください。

長形3号定型封筒（横12cm×縦23.5cm）は使用できません。



角形2号封筒

(A4の書類を折らずに入れることができる封筒)



長形3号定型封筒

イ. 出願登録完了画面から「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、アの封筒の表（宛名）面に貼付してください。

②提出が必要な出願書類等の封入

14ページの4.(7)提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③簡易書留速達郵便で送付

10ページの4.(2)出願期間の「提出が必要な出願書類等」の郵送期間内に必ず到着するよう、

簡易書留速達郵便で郵送してください。

(9) 問合せ先

受験に関する質問等は、下記へ問合せください。

群馬大学理工学部 学務係 電話 0277-30-1040

速 達

切 手
貼 付

3 7 6 8 5 1 5

群馬県桐生市天神町一丁目五番一
群馬大学 理工学部 学務係 御中

簡易書留

引 受 番 号

二折厳禁

AO入試

出願書類在中

以下の提出すべき書類がそろっているか確認し、封入した書類の口には印を入れてください。

- 出願確認票【大学提出用】
- 写真票（写真名所定欄に貼ってください）
- 簡易書（高等学校長等厳封のもの）
- 様式1 志願理由書
- 様式2 自己推薦書

2019年度 群馬大学 出願確認票

AO入試

登録日：2019年01月08日
出願受付番号：9999-999999



※印欄は、記入しないでください。

※
受験番号

氏名	群馬 太郎
氏名(カナ)	グンマ タロウ
誕生日	2000年5月7日
年齢(2019年3月31日時点)	18歳
性別	男
郵便番号	371-0042
住所	群馬県 100-66 アストマーション
自宅	9999-99-9999
携帯	9999-999-9999
メール	xxxX@xx.ne.jp
メールアドレス	
高校コード	22222A
名称	群馬県 都道府県立 高崎工業 (高等学 校)
卒業(見込) 等年月	2019年3月 卒業見込
氏名(漢字)	保護者 太郎
志願者との続柄等	父
自宅	9999-99-9999
携帯	999-999-9999
携帯電話	

決済方法	コンビニエンスストア、ネットバンク等
払込金額	17,450円

理工学部化学・生物化学科	志願先	試験場	金額
			17,000円
合計			17,000円

出身学科
工業科

(注) 1 願書の締切は、郵送期間を考慮し、早めに送付してください。
2 書類不備のものは受け付けません。

差出人			
志願先	理工学部化学・生物化学科		
住所	〒 371-0042 群馬県 100-66 アストマーション		
氏名	グンマ タロウ 群馬 太郎		
連絡先 (自宅電話)	9999-99-9999	連絡先 (携帯電話)	999-999-9999

2019年度 群馬大学 写真票
AO入試

出願受付番号：9999-999999

※印刷は、記入しないでください。

※ 受験番号	
-----------	--

志願先	理工学部化学・生物化学科	
氏名(カナ)	グンマ タロウ	
氏名(漢字)	群馬 太郎	男

【写真貼付欄】
○写真は、出願前3
か月以内に撮影し
た顔写真を用いて、
この写真の裏に氏名
を記入して貼付付
けてください。

SAMPLE

5 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、8月13日（月）23：59までにその旨をメールでお知らせすると同時に受験票PDFの印刷が可能になります。再度、インターネット出願ページにアクセスし、受験票のPDFを白色のA4用紙で印刷し、**当日必ず持参してください。**本学からの受験票の送付はありません。

※受験票PDFを印刷したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学理工学部 学務係 電話 0277 - 30 - 1040

6 選抜方法

(1) 化学・生物化学科

<p>求める 学生像</p>	<p>化学・生物化学分野に興味を持って、大学でより高度な知識・技術を習得することに強い意欲を有し、将来、国際的に活躍する技術者・研究者になることを目指す人</p>	
<p>選抜方法</p>	<p>選抜は、第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して行う試験等）により行い、大学入試センター試験は課しません。 最終合格者の判定は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行います。ただし、第2次選抜の結果が著しく不良の場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。</p>	
	<p>第1次選抜</p>	<p>出願時に提出する下記書類により、化学・生物化学科での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>(1) 調査書</p> <p>(2) 志望理由書（様式1） 下記①②について記述してください（各400字程度、志願者自筆）。 ① 化学・生物化学科への進学を希望する理由 ② 大学卒業後の進路・将来の希望</p> <p>(3) 自己推薦書（様式2） これまでの活動や体験に基づいて、化学・生物化学科で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（800字程度、志願者自筆）。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 【注】証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p>
	<p>第2次選抜</p>	<p>第1次選抜の合格者に対して面接（個人面接、約25分、面接員複数、理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含みます。）を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。</p>

(2) 機械知能システム理工学科

<p>求める 学生像</p>	<p>大学での理工学の専門に通ずる基礎学力を有し、さらにこれらを基に新理論・新技術の開発にチャレンジしたい人</p>	
<p>選抜方法</p>	<p>選抜は、第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して行う試験等）により行い、大学入試センター試験は課しません。 最終合格者の判定は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行います。ただし、第2次選抜の試験等のいずれかに著しく不良のものがあつた場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。</p>	
	<p>第1次 選 抜</p>	<p>出願時に提出する下記書類により、機械知能システム理工学科での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>(1) 調査書</p> <p>(2) 志望理由書（様式1） 下記①②について記述してください（各400字程度、志願者自筆）。 ① 機械知能システム理工学科への進学を希望する理由 ② 大学卒業後の進路・将来の希望</p> <p>(3) 自己推薦書（様式2） これまでの活動や体験に基づいて、機械知能システム理工学科で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（800字程度、志願者自筆）。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 【注】証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p>
	<p>第2次 選 抜</p>	<p>第1次選抜の合格者に対して、下記の試験等を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。</p> <p>(1) 面接（個人面接、15～20分、面接員複数、理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含みます。） なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは可否には影響しません。</p> <p>(2) 小論文 課題は試験当日に提示します。</p>

(3) 環境創生理工学科

<p>求める 学生像</p>	<p>① 基礎となる化学工学を応用発展することで、持続的に発展する社会を実現するための新しい技術を開発していきたいと考えている好奇心旺盛な人</p> <p>② 人文・社会・自然科学・理工学の基礎を身に付け、地域の防災安全性の向上及び自然環境との調和を図りながら、より良い社会基盤を創生する意欲・希望に満ちた人</p> <p>③ 自学自習の精神を忘れずに新しい学問の修得に励み、協調性・積極性をもって課題に取り組み、問題解決に向けて努力を惜しまず、考え、行動できる人</p>	
<p>選抜方法</p>	<p>選抜は、第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して行う試験等）により行い、大学入試センター試験は課しません。</p> <p>最終合格者の判定は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行います。ただし、第2次選抜の結果が著しく不良の場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。</p>	
	<p>第1次 選 抜</p>	<p>出願時に提出する下記書類により、環境創生理工学科での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>(1) 調査書</p> <p>(2) 志望理由書（様式1） 下記①②について記述してください（各400字程度、志願者自筆）。</p> <p>① 環境創生理工学科への進学を希望する理由</p> <p>② 大学卒業後の進路・将来の希望</p> <p>(3) 自己推薦書（様式2） これまでの活動や体験に基づいて、環境創生理工学科で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（800字程度、志願者自筆）。</p> <p>また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。</p> <p>【注】証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p>
	<p>第2次 選 抜</p>	<p>第1次選抜の合格者に対して面接（個人面接、15～30分程度、面接員複数、理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含みます。）を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。</p>

(4) 電子情報理工学科

<p>求 め る 学 生 像</p>	<p>① エレクトロニクスと情報科学に関する最先端の知識や技術を身に付け、それを自分の強みとして従来にはない全く新しい技術や知識を生み出せる優秀な人 ② 安心安全で持続可能なユビキタス情報化社会の基盤を作り、世界に向けて発信していきたいと希望に燃える人 ③ 主体性があり、好奇心が旺盛で常に問題意識を持ち解決に向け自ら考え、行動を起こす意欲と能力を持つ人</p>				
<p>選 抜 方 法</p>	<p>選抜は、第1次選抜（出願時提出書類による審査）及び第2次選抜（第1次選抜合格者に対して行う試験等）により行い、大学入試センター試験は課しません。 最終合格者の判定は、第1次選抜及び第2次選抜の結果を総合して行います。ただし、第2次選抜の試験等のいずれかに著しく不良のものがあつた場合は、前述にかかわらず不合格となることがあります。</p> <table border="1" data-bbox="331 705 1409 1413"> <tr> <td data-bbox="331 705 483 1413"> <p>第1次 選 抜</p> </td> <td data-bbox="483 705 1409 1413"> <p>出願時に提出する下記書類により、電子情報理工学科での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>(1) 調査書 (2) 志望理由書（様式1） 下記①②について記述してください（各400字程度、志願者自筆）。 ① 電子情報理工学科への進学を希望する理由 ② 大学卒業後の進路・将来の希望 (3) 自己推薦書（様式2） これまでの活動や体験に基づいて、電子情報理工学科で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（800字程度、志願者自筆）。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 【注】証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1413 483 2040"> <p>第2次 選 抜</p> </td> <td data-bbox="483 1413 1409 2040"> <p>第1次選抜の合格者に対して、下記の試験等を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。</p> <p>(1) 面接（個人面接、約15分、面接員複数、理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含みます。） なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。</p> <p>(2) プレゼンテーション 電子情報技術関連のこれまでの優れた活動や電子情報技術利用の新しいアイデア等の自己PRを、10分以内で行ってください。 プレゼンテーション用資料（片面印刷。図表を含めてA4用紙2枚以内で、資料が2枚の場合は1部ずつホチキスで留めること。）を5部作成し、試験当日に持参してください。 プレゼンテーションに使用できる物は、上記の持参したプレゼンテーション用資料のみとします。ただし、補足説明が必要な場合に限り、本学で用意するホワイトボードに手書きで板書することを認めます。</p> </td> </tr> </table>	<p>第1次 選 抜</p>	<p>出願時に提出する下記書類により、電子情報理工学科での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>(1) 調査書 (2) 志望理由書（様式1） 下記①②について記述してください（各400字程度、志願者自筆）。 ① 電子情報理工学科への進学を希望する理由 ② 大学卒業後の進路・将来の希望 (3) 自己推薦書（様式2） これまでの活動や体験に基づいて、電子情報理工学科で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（800字程度、志願者自筆）。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 【注】証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p>	<p>第2次 選 抜</p>	<p>第1次選抜の合格者に対して、下記の試験等を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。</p> <p>(1) 面接（個人面接、約15分、面接員複数、理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含みます。） なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。</p> <p>(2) プレゼンテーション 電子情報技術関連のこれまでの優れた活動や電子情報技術利用の新しいアイデア等の自己PRを、10分以内で行ってください。 プレゼンテーション用資料（片面印刷。図表を含めてA4用紙2枚以内で、資料が2枚の場合は1部ずつホチキスで留めること。）を5部作成し、試験当日に持参してください。 プレゼンテーションに使用できる物は、上記の持参したプレゼンテーション用資料のみとします。ただし、補足説明が必要な場合に限り、本学で用意するホワイトボードに手書きで板書することを認めます。</p>
<p>第1次 選 抜</p>	<p>出願時に提出する下記書類により、電子情報理工学科での学修に対する適性・意欲を評価します。</p> <p>(1) 調査書 (2) 志望理由書（様式1） 下記①②について記述してください（各400字程度、志願者自筆）。 ① 電子情報理工学科への進学を希望する理由 ② 大学卒業後の進路・将来の希望 (3) 自己推薦書（様式2） これまでの活動や体験に基づいて、電子情報理工学科で勉強する適性と意欲を備えていることをアピールしてください（800字程度、志願者自筆）。 また、記載内容について客観的に証明できる資料【注】がある場合は、添付資料一覧に明記の上、3点以内（全体でA4用紙3枚以内）で添付してください（添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください）。 【注】証明資料の例：公的職業資格の資格証、検定試験の成績証、高大連携プログラムへの参加記録、理工学に関わるコンテスト・研究発表会等への参加・入賞記録、理工学に関わるクラブ活動記録など。</p>				
<p>第2次 選 抜</p>	<p>第1次選抜の合格者に対して、下記の試験等を実施し、基礎学力・勉学意欲・目的意識・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力などを総合的に評価します。</p> <p>(1) 面接（個人面接、約15分、面接員複数、理工学教育を受けるための基礎能力に関する口頭試問を含みます。） なお、面接時間は状況に応じて変わる場合があります。また、面接時間の長さは合否には影響しません。</p> <p>(2) プレゼンテーション 電子情報技術関連のこれまでの優れた活動や電子情報技術利用の新しいアイデア等の自己PRを、10分以内で行ってください。 プレゼンテーション用資料（片面印刷。図表を含めてA4用紙2枚以内で、資料が2枚の場合は1部ずつホチキスで留めること。）を5部作成し、試験当日に持参してください。 プレゼンテーションに使用できる物は、上記の持参したプレゼンテーション用資料のみとします。ただし、補足説明が必要な場合に限り、本学で用意するホワイトボードに手書きで板書することを認めます。</p>				

7 第2次選抜試験の日時及び試験場

日時

月日	時間	
	8:00	9:00
9月7日(金)	受付	諸注意
面接 小論文 プレゼンテーション		

(注) 1 受験者の入構開始時刻は8時です。諸注意等があるので試験開始30分前までには定められた集合場所に集合してください。
2 遅刻した者には、試験開始後30分までは受験を認めません。ただし、試験時間は延長しません。

試験場

試験場	所在地	試験場までの交通案内
群馬大学 理工学部	桐生市天神町一丁目5番1号	28ページ「試験場までの交通案内」参照

8 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への就学支援を行っております。

障害等があつて、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。時期を過ぎてからの相談は、対応できない場合がありますので、ご注意ください。

(1) 相談の時期

平成30年7月27日(金)までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

本学所定の相談書(本学ホームページ参照 <http://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm001/g2117>)に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。

必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る方との面談等を行います。

(3) 相談書送付先

群馬大学学務部学生受入課入学試験係

〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 電話：027-220-7150

9 合格者発表

(1) 第1次選抜合格者発表

平成30年8月31日(金)

第1次選抜合格者には、合格通知書を郵送します。併せて第1次選抜合格者の受験番号を群馬大学のホームページ(入試案内)に同日の10時以降掲載します。大学構内での提示等はありません。群馬大学ホームページ：[<http://www.gunma-u.ac.jp/>]

第1次選抜不合格者には、不合格通知書及び検定料払戻請求書を郵送します。

なお、合否についての電話による問合せには応じません。

(2) 最終合格者発表

平成30年9月27日(木)

合格者にのみ合格通知書を郵送します。併せて合格者の受験番号を群馬大学のホームページ

(入試案内)に同日の10時以降掲載します。大学構内での掲示等はありません。

群馬大学ホームページ：[<http://www.gunma-u.ac.jp/>]

なお、合否についての電話による問合せには応じません。

※アドミッション・オフィス（AO）入試で合格した者は、他の国公立大学を受験しても、その大学の合格者となりません。

ただし、特別の事情があり、平成31年2月15日（金）までに「入学辞退願」を本学学長に提出し、その許可が得られた場合はこの限りではありません。

※合格通知書等は、インターネット出願時に入力した住所あてに郵送します。

10 第2次選抜試験受験心得

- (1) 第1次選抜合格者は、「群馬大学受験票」を必ず持参し、試験場に入構の際、提示してください。
なお、合格後、入学手続の際にも必要となりますので大切に保管してください。
- (2) 課せられた試験を全て受験しなければ、失格となります。
- (3) 試験室では受験番号と同じ番号の席に着き、「群馬大学受験票」を机上の右上隅に置いてください。
- (4) 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- (5) 試験中は、監督者の指示に従ってください。
- (6) 不正行為を行った者は、失格とします。
- (7) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打ち合わせなど、航空機・救急車・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (8) 試験開始時には必ず解答用紙（下書用紙とも）に受験番号及び氏名を記入してください。
- (9) 途中退場は認めません。
- (10) 試験終了時には、直ちに答案から手を離し、監督者の指示を待ってください。
- (11) 時計は計時機能だけのものとします。携帯電話や音の出る機器及び録音機（ICレコーダー）等は身につけてはいけません。必ずアラームを解除し電源を切り、かばんなどにしまってください。このことを守れない場合は、不正行為とみなされ、受験資格を失うことがあります。
- (12) 辞書の使用は認めません。
- (13) 小論文の解答はHBの鉛筆（シャープペンシル可）を使用してください。
- (14) 昼食は必ず持参してください。
- (15) 試験当日における付添者の試験場への入構は、遠慮願います。
- (16) このほか場合により受験上の注意を試験場に掲示するので、よく見ておいてください。

11 入学手続等

合格者は、「合格通知書」とともに同封する案内を参照し、次のとおり入学手続を行ってください。

- (1) 入学手続期間 平成30年9月28日（金）から10月4日（木）郵送必着
- (2) 入学手続に必要なもの
 - ①入学金 282,000円

(注ア. 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

②本学の受験票

③入学手続案内で指示するもの

(3) 入学後に必要な納付金

①授業料 前期分 267,900 円 年額 535,800 円

(注ア. 授業料に、入学時および在学中に改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。

エ. 授業料を納入した入学手続完了者が、平成31年3月31日（日）までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

② その他の諸経費

入学料、授業料の他に、次の諸経費があります（納入日等は後日指示されます。なお、金額は予定であり、入学時及び在学中に改定が行われる場合があります）。

68,560円〔内訳：後援会費20,000円／工業会費30,000円／学生教育研究災害傷害保険料3,300円／学研災付帯賠償責任保険料1,360円／荒牧クラブ・サークル協議会費4,000円／学友会費9,900円〕

※その他テキスト代として、年間44,000円程度必要になります。

(4) 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

① 特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の全額若しくは半額を免除する制度があります。また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

② 東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

③ 入試結果や学業成績などが特に優秀な学生（卓越した学生）に対して、各学部等からの推薦に基づき、授業料の免除をする制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ (<http://www.gunma-u.ac.jp/>) の「受験生のみなさまへ」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7141

(5) 奨学金

経済的理由により就学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ (<http://www.gunma-u.ac.jp/>) の「受験生のみなさまへ」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話：027-220-7142

12 一般入試等への出願について

本入試において不合格となった者は、本学の他の入試又は他大学の入試に出願することができません。

また、大学入試センター試験を受けた者で国立大学の一般入試に出願しようとする者は、各大学の所定の方法により、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの、合計2つの大学に出願することができます（公立大学については、協会ホームページを参照。 <http://www.kodaikyo.org/>）。

なお、本学の他の入試へ再度出願する場合でも、一般志願者と全く同様の出願手続（検定料は17,000円、理工学部総合理工学科（フレックス制）は、10,000円）が必要です。

13 入学準備

入学手続者には、入学までの更なる学力向上のため、各学科が指定する課題を課し、それに対する報告書を提出していただきます（詳細は、入学手続完了後に通知します。）。

また、基礎学力の確認のため、平成31年1月に実施される大学入試センター試験の受験を強く推奨しています。大学入試センター試験を受験した者は、数学・理科・外国語の「自己採点結果」を下記宛先へ1月31日（木）までに提出してください（大学入試センター試験の出願時に、成績開示を希望した場合は、大学入試センターから送付される「成績通知書」（コピーでも可）も、入学後に提出してください）。

入学後、この成績を参考に「グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム」（下記参照）を希望する学生を選抜します。また、入学後の入門科目の受講免除の判定にも用います。

なお、この成績はアドミッション・オフィス（AO）入試の合否には関係ありません。

「自己採点結果」及び「成績通知書」送付先

〒376-8515 桐生市天神町一丁目5番1号 群馬大学理工学部学務係

※封筒には「大学入試センター試験自己採点結果在中」又は「大学入試センター試験成績通知書在中」と朱書してください。

グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラム

群馬大学では、本学の学生が「自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」となるよう、グローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。その一環として、グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成プログラムを設置し、教育学部と社会情報学部が連携した「教育・社情グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」、及び医学部と理工学部が連携した「医理工グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース」の2コースにより、日本語能力・国際理解を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の習得を中心とした教育を行うとともに、海外留学の経験を通して広い視野を持つ学生を育てます。

(1) 教育学部

学校教育の担い手として、国際的な視点から日本の教育をとらえ、広い視野を持って活躍する人材の養成を目的としています。各学年8名程度を選抜します。

(2) 社会情報学部

社会情報学部の学際性を活かし、世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域の中に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ人材の養成を目的とした「グローバル教育」を行います。各学年10名程度を選抜します。

(3) 医学部医学科

医師、医学研究者又は医療行政担当者として、国際的視野を持ち、広く国際社会に貢献し得る人材の養成を目的としています。各学年4名程度を選抜します。

(4) 医学部保健学科

保健医療の担い手として、グローバル化した保健医療の諸課題に対応できる国際的視野を持つ人材の養成を目的としています。各学年4名程度を選抜します。

(5) 理工学部

理工学分野において、新しい領域を開拓する創造的プロジェクトのリーダーとして、諸外国の技術者・研究者と専門分野に関して意思疎通を図りながら、協力して活躍できる能力を身につけた人材の養成を目的としています。各学年16名程度を選抜します。

14 出願書類の記入上の注意

- (1) 黒のボールペン又は万年筆を使用してください。
- (2) 必要事項は正確に楷書で記入してください。
なお、※印欄は記入しないでください。

15 平成31年度(2019年度)入試情報開示について

群馬大学では、アドミッション・オフィス（AO）入試の入試情報について、次のとおり開示し、提供します。

(1) 開示する基本的情報

志願者数
受験者数
合格者数
入学者数
入学辞退者数

報道機関を通じて提供するとともに、2019年5月1日（水）以降に、本学のホームページにて掲載します。

- ・面接、小論文、プレゼンテーションの「評価のポイント」…2019年7月頃、本学のホームページにて掲載します。

(2) 閲覧による開示情報

- ・入学に関する規程・規則等
- ・入試実施体制

開示期間は、2019年4月8日（月）から5月31日（金）までとします（土曜日、日曜日及び休日を除く）。

16 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学保有個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

○入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）

○入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

なお、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

また、国立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、本学の一般入試志願者の学部、試験区分、合格状況、本学の受験番号及び大学入試センター試験の受験番号に限って、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

17 入試過去問題の利用について

- (1) 本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

- (2) 入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。
- (3) 入試過去問題を使用して出題した場合は、入試終了後に受験者に分かる形で使用過去問題を公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しております。(http://www.nyushikakomon.jp)

◎試験場までの交通案内

JR両毛線桐生駅下車、北方へ2.5km

東武桐生線新桐生駅下車、北方へ4.1km

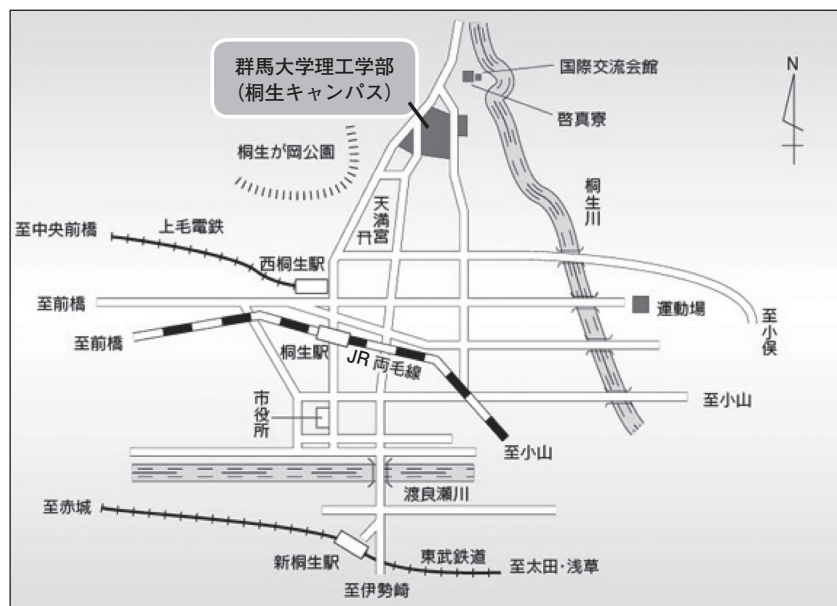
バス乗車場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間
J R 両毛線桐生駅北口 おりひめバス「桐生駅北口」	桐生女子高前行 上菱団地行 梅田ふるさとセンター前行	「群馬大学桐生正門前」	約7分
JR 両毛線桐生駅北口から徒歩10分 おりひめバス「本町五丁目」			約4分
東武桐生線新桐生駅 おりひめバス「新桐生駅」	桐生女子高前行	「群馬大学桐生正門前」	約15分

※試験場への自動車・オートバイ等の乗り入れは、禁止します。

※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください

※理工学部は、平成25年4月に工学部を改組して設置された学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、御留意ください。

桐生キャンパス周辺図



志望理由書

受験番号※

志望学科名

学科

フリガナ

氏名

①「志望学科への進学を希望する理由」(400字程度。志願者自筆)

1	
5	
10	
15	
20	

※印欄は記入しないでください。

受験番号※

フリガナ
氏名

②「大学卒業後の進路・将来の希望」(400字程度。志願者自筆)

1	
5	
10	
15	
20	

※印欄は記入しないでください。

自己推薦書

受験番号※

志望学科名

学科

フリガナ
氏名

(800字程度。志願者自筆)

(1/2)

1
5
10
15
20
25

受験番号※

氏名

(2/2)

30
35
40
45

記載内容について客観的に証明できる資料がある場合は、下記「添付資料一覧」に明記の上、添付してください(3点以内、全体でA4用紙3枚以内)。

添付資料一覧

1. _____
2. _____
3. _____

※印欄は記入しないでください。

入 試 情 報

■ 群馬大学ホームページ <http://www.gunma-u.ac.jp/>

「入試案内」において、以下の情報等をお知らせしています。

- 学生募集要項
- 進学相談会・オープンキャンパス等各種イベント案内
- 入試実施状況、入試統計資料
- 入学時の経費（入学科・授業料等）・奨学金情報
- 過去の入試問題
- 資料請求方法



入学試験に関する問合せ先

受付時間 8時30分から12時、13時から17時15分（土・日曜日、祝休日、年末年始を除く）

本学は主体的に学ぶ姿勢を持つ学生を求めています。問合せは、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

■ 本要項及び入学試験全般に関するお問合せ

学務部学生受入課

電話 027-220-7150、7151、7152 / FAX 027-220-7155 〒371-8510 前橋市荒牧町4丁目2番地

■ 理工学部入試担当係

○学務係

電話 0277-30-1037、1040 〒376-8515 桐生市天神町1丁目5番1号

LINEとTwitterから入試情報をリアルタイムでお届けします。



https://page.line.me/gunma_uni_ad



http://twitter.com/gunma_uni_ad